

# キャリアアッププログラム2017（3学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	実戦ビジネス中国語会話基礎	
副題	ビジネス中国語の基礎を固めたいあなたのために	
受講対象者	中国語学習経験がある方で、中国ビジネスに携わっている方、あるいはこれから中国ビジネスに進むことを志している方を対象にします。	
講座概要	ビジネス中国語は「ビジネス用語」と「ビジネス内容」を組合せたものです。分野によっては技術用語や専門用語も異なります。本講座では、中国ビジネスでよく使われている基本的な表現を「自己紹介・出迎え」「打ち合わせ・接待」「会社訪問・工場見学」「商談・交渉」「契約」「見送り・出国」等の場面ごとに別けて、必要最低限の内容を理解し、使えるようにします。	
到達目標	中国ビジネスでよく使われている基本的表現を理解し、使えるように目指します。	
授業計画 および開講日	第1回 1/22(月)	イントロダクション、自己紹介・出迎え・入国
	第2回 1/29(月)	打ち合わせ・接待
	第3回 2/5(月)	会社訪問・工場見学
	第4回 2/12(月)	商談・交渉
	第5回 2/19(月)	契約
	第6回 2/26(月)	市内観光・見送り・出国
授業の形式	座学とディスカッション形式併用	
授業の進め方	「学習効率」と「実戦会話力」を最大限に重視し、限られた授業回数の中で、会話を中心に、基本的文法事項をおさえつつ、各場面をよく使うフレーズを掌握していきます。受講者の中国語レベルと講義の進捗状況に応じて進度を調整します。復習する意味で宿題を出し、次の授業始めに答え合わせをします。質疑等は振返りシートに記入してもらい、必要に応じて、回答を全員に共有させます。	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	限られる授業回数の中で、少し欲張りした内容を組み込んでいますが、日本人が中国語を勉強するに当たっての最大の利点—漢字が共通していること—を考えれば、きっと良い成果を得ることができます。是非休まずにチャレンジしてみてください。	
講師紹介	<p><b>広田 堅志（ひろた けんじ） 経済学部 経営学科 教授</b></p> <p>中国生まれ。2003年本学大学院博士課程後期課程単位取得満期退学。博士（経済学）。専門は経済政策分野。2015年より現職。中国の対外経済関係（貿易・外資直接投資導入・人民元レート）を中心に研究している。最近では、付加価値貿易アプローチの観点から主要国の貿易の実態を再検討している。最近の公刊論文は、「中国の外資直接投資導入政策と成果—30年の回顧と総括—」（4回シリーズ、2010、11年）、「国際価値連鎖の下における付加価値貿易と中国への影響」（2014年）、「国際価値連鎖の下における日中貿易の利益分配—製造業付加価値の比較分析を中心に—」（2016年）などがある。</p>	